

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1176501862		
法人名	メディカル・ケアサービス株式会社		
事業所名	愛の家グループホーム大宮吉野町		
所在地	さいたま市北区吉野町2-263-4		
自己評価作成日	平成24年1月15日	市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	有限会社プログレ総合研究所		
所在地	埼玉県さいたま市大宮区大門町3-88逸見ビル2F		
訪問調査日	平成24年1月27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<ul style="list-style-type: none"> ・年に3回春、夏、冬と家族を招待したイベントを盛大に開催し、入居者と家族の絆が切れぬようにしている。又、他の家族同士の交流も出来るように支援している。 ・自治会に加入し、自治会の催し物、夏の盆踊り、11月の文化祭、春の防災訓練などに参加している。又、ホームでの避難訓練には、運営推進会議のメンバーの方々にも参加して頂き良好な関係作りを保ち、いざという時の体制作りを築いている。 ・家庭での外出と同じ様に「苺狩り」なども企画して楽しんでもらっている。 ・充実した医療連携体制を整え、いつでも相談できるようにしている。
--

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<p>住宅と流通倉庫の立ち並ぶ一画に位置する当ホームは、目の前に大きな公園がある。春には桜の花見、また日常的には保育園児や子どもたちが遊んでいるので、利用者は散歩時に交流を楽しんでいる。また、ホームで行われるお祭り開催時は、近隣の住民にもお知らせし、参加しやすい環境を整えている。職員や管理者は利用者一人ひとりを尊重し、楽しみごとや手伝いをしてもらいながら個々のペースに合わせて優しく丁寧に接している。ユニット毎に掲げている目標に、「利用者と一緒に生活する」というものが見られた。明るく、楽しく生活できるホームである。</p>

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	スタッフルームでの理念掲示 ご家族の来訪を歓迎し、ご本人様にも穏やかに過ごしていただけるよう実践中 理念の現場介護への落としこみを模索	理念は会議時や日々のケア中にも管理者より伝えており、職員は理解している。法人で作成されている、理念の記されたクレドを職員全員が持ち、ケアの向上に役立っている。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	日常的な交流は不十分だが、自治会主催の桜祭りなどへ参加し、定期的な音楽ボランティアの協力も得て外部との交流を図っている。 定期的ではないが外食会も計画実践。	近隣の住民との交流があり、ホームで行われるお祭りに参加していただけるよう環境を整えている。自治会にも加入しており、散歩は地域の人々と交流する良い機会となっている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	外部への情報発信は不十分 運営推進会議に自治会や地域ボランティア関係者の参加を頂き、施設としての外部情報発信を始めたところです。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	ご家族・ご利用者様・地域代表・包括ケアマネを招いた会議でご意見を頂き、ボランティア募集の情報発信や定期的な刊行物が欲しいなどのご意見を頂いている	年6回行われている運営推進会議では、ホームの現状や行事の報告などを行っている。消防訓練と一緒にするなど、参加しやすい環境整備が行われている。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	定期的な情報提供を行い運営にご協力を頂いているが市町村との連絡体制は不十分と言える	区の福祉課には、更新時等に直接出向き、良い関係を構築できるよう努めている。また地域包括とも良好な関係であり、土日にも連絡が取れる状況である。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	全職員が個々の利用者の状態を把握して、拘束の無いケアを実践している	身体拘束はもちろんのこと、スピーチロックにも気をつけている。職員には、拘束禁止についての考えを伝え、具体的に行動の中で理解できるようにしている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待防止の実践は行われている 入浴時・更衣時に身体の変化に目を配り、ささいな変化も見逃さないようにスタッフ全員で共通した行動をしている		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	資料の頒布など周知の努力をしているが、定期的な講習会などは不十分といえる		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	ご家族のお話を伺い、必要な説明を行う為に時間を制限せずに説明をご質問をいただいている 施設の特徴やサービス内容にご理解を頂いてご契約を締結している		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議や、日常的なスタッフとご家族の交流からえたご意見・ご要望をスタッフと事務所で共有している	年に1度行われる家族アンケートや家族来所時に職員と必ず話をするなどの努力をしており、家族意見の吸い上げが行われている。出た意見は職員で検討し、運営に活かしている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	定期的なディも含めた全体会議とGH全体会議を通して意見や不安・希望を集約している スタッフミーティングへの管理者出席も可能な限り実践	職員の意見は年2回行われる個人面談や会議時などに伺っている。また職員アンケートも実施しており、意見を出しやすい環境が作られている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	資格手当てと介護処遇手当の交付は実践 仕事への向上心や充足感の向上へは取り組み途上であり不十分といえる		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	資格取得や外部実習などにはシフト変更にも柔軟な対応を行っている 研修案内などもスタッフ閲覧をすすめ、情報提供を進めている		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	前管理者の退職に伴い後任管理者の外部への参加機会が減っており不十分		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	計画作成者によるご家族との面談や、ご本人様の状況把握に努め不安を取り除く努力を行っている		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	相談から契約時、入所後も相談受付から、諸事の報告など利用者様の現状把握を共通して行えるようしている		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	十分な聞き取りや、各方面からの情報を総合して支援に反映させている 併設のデイ利用者様の場合は綿密な情報が得られる		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	常勤職員の割合が高い事や経験豊富な職員も在籍している事から、日常的に家庭的な雰囲気の中で日々を過ごしていただいている		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会時のみならず、ささいな変化もご家族へお伝えして情報・状況の共有を行っている		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	知人やご家族、親族の来訪を歓迎している 遠方の方への電話連絡などもご自身で行う利用者もいらっしゃる、ご家族のサポートを得て地域敬老会などへ出かける方もいる	馴染みの場との関係継続ができるよう、自宅やお墓参りに一緒に出掛けるなど、工夫を行っている。また友人の来所も多く、来所しやすい環境も整備している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	非活発なご利用者様へのレクのお誘いを工夫したり、個別事情に合わせた席替えなど相互の交流や関係造りに努力している		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	特養や長期入院で退所となった場合等に、ご家族より嬉しいお言葉を頂く事が多い。必要に応じて相談支援に応じているが不十分といえる、計画作成者やスタッフとの信頼関係においてフォローできるよう努めたい		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日常のケアからミーティングでの検討を通じてプランへ落とし込みを図っている	居室担当があり、普段の生活やコミュニケーションを取る中で、利用者の意見の吸い上げている。好みの把握も行っていて、利用者本位で検討がされている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	個人記録をベースに家族などからの情報を記録・共有して、趣味や食生活の好みなどに反映している		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	個人記録と経過記録の見直しを進め、同時に記入する為の目線や気づきを持てるようスタッフ間で向上する努力を継続している		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	共通の目線で介護記録を残し、プランに活かす為に定期や不定期ながらカンファレンスを行い、定期のスタッフミーティングと併せ計画に反映している	利用者一人ひとりに合った介護計画を作成するため、家族、医師、職員の意見をもとに話し合いが行われている。いろいろな意見が出ており、検討している為、本人の希望に即した介護計画が作成されている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	朝夕のミーティングと申し送り連絡簿を活用、情報の共有と介護手法の統一を図っている		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	外部も含め、居宅支援事務所や医療機関・訪問診療・施設としての福祉用具購入など利用者さまに必要なサービスを提供するよう努力を続けている		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	地域の行事を捉えての外出、不定期ながら外食会、地元中学校からの就労体験事業受け入れなど交流とふれあいを模索、実践		
30	(11)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	提携病院に拘らず、ご家族かかりつけ医院や訪問診療を組み合わせている。必要に応じてスタッフ、事務職員での送迎も対応している	かかりつけ医や協力医との関係は良好で、入居前に家族等と相談をし、利用者にとって一番良い支援ができるよう工夫をしている。24時間対応ができる関係が築けている。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	通常の健康管理や軽度の処置については施設内看護師の対応を得ている 健康管理、変化の情報は記録し受診看護に活用している		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入退院時には看護情報・介護情報の相互交付を通じて適切な処置や、生活の維持が出来るよう実践している		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	関係機関・医療機関・スタッフの努力により看取りに近い状態は重ねて実践されている 医療面の不安により初期段階からの計画的な看取りは実践されていない。	重度化や看取りに関する方針を、入居時に説明している。状況の変化の中で、早い段階から本人・家族・医師・施設との話し合いを行い、できる範囲の対応を行っている。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	応急手当や事故対応はマニュアルによるが、実践的な対応力は育成に至っていない ADLの配備や、救急救命訓練などを機関の協力を得て計画中		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	防火訓練の定期実施、日常点検を通じ災害の発生防止と意識の向上を図っている 風水害や大規模震災での参集などマニュアルに頼っており実践的な訓練が必要	年2回行われている避難訓練では、夜間想定も行われており家族の参加もある。実際に避難に使用するものを使うなど、実践に即して行っている。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	自尊心や個々のプライド・利用者目線を意識して行動や言葉かけに配慮するよう努力している 外部実習生や学生の受け入れもあるため、書面での注意喚起や職員の見守りも行っている	トイレの誘導・入浴・食事などの支援が必要な場合でも、本人の気持ちを尊重し、誇りやプライバシーを損ねないよう言葉掛けに留意している。職員間では、使ってはならない言葉等も確認しあっている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	本人が思いを伝え易い環境やスタッフとの関係構築に努力を重ねている、言葉にならない思いや希望を組みとり気づくよう配慮と観察を実践している		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	日常生活全般にせかすことなく本人のペースを大事に対応するよう努力している		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	介護の目線のみならず、整容・おしゃれにもその人らしさと好みの反映を忘れないよう努力している		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	出来る方には出来る事を・声かけや作業内容の工夫でなるべく多くの方に家事や生活の中での作業を工夫している	食事提供は楽しめるようにと、利用者の希望に応じてメニューを考えるようにしている。隣の公園でお花見する際にも、お弁当を作る等工夫をしている。	今現在も、利用者の希望に応じながら対応しているが、更に楽しく季節感を味わえるような工夫を継続されることが望まれる。
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食べ易い調理や形状に工夫し、ご本人に必要な量を摂取できるよう努力している。 水やお茶に拘らず、イオン飲料やジュースなども必要に応じて活用、水分摂取量の維持を工夫している		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後のケア実施 ご本人によるケアの支援と見守りの使い分け		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	個々の利用者様の排泄パターンを把握、定期・不規則の誘導や声かけを実践。変化を見逃さず記録している。	利用者一人ひとりの排泄パターンを把握すると共に、利用者の様子からサインを察知し、言葉かけや身体機能に応じた対応をしている。トイレでの排泄ができる様支援し、入居前に比べて改善された例もある。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	軽い運動から散歩、水分摂取、腹部マッサージや乳酸菌製品の摂取などで自力・定期的な排泄を目指す、十度の便秘を避けるため医療機関の指示をうけて服薬も個々に対応している		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	曜日や時間を決めず体調やバイタルと併せ、ご本人の入浴希望も伺いながら入浴を実践している	入浴では、ゆず湯やしょうぶ湯等季節に応じたものも提供している。また、強制的に入浴するのではなく、楽しんでもらえるように工声掛けを工夫するなど努めている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	環境を整え、個々のリズムを把握して、適切な睡眠時間が確保できるよう支援している		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	配薬表によるセットと投薬時のスタッフによるダブルチェック。体調変化の記録と服薬内容の把握により医療機関への情報提供を全員が出来るよう努力している		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	好みや正確、可能なことの把握から出来る事やりたいことの把握に努めている 施設内で役割を持っていただく事もある		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	外気温と体調を考え、午前中の散歩など外気に触れる機会を作っている。 外出や旅行についてはご家族の支援・協力をいただき実行している 3Fにおいては利用者の自立度から困難な状態になりつつある	天候や体調に応じて、散歩に出かけ、季節の移り変わりを感じている。また桜、蓮、藤、菊といった花見にも出かけている。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	ご家族と協議の上で自己管理可能な方は支援させていただいている ご本人様の混乱の元になり、ご家族と協議のうえ自己管理を取りやめるケースがある		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	受信は取り次ぎ、発信はご家族との相談やご希望で発信先を限定する場合がある		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	施設自体が閑静な住宅街にあり静かな落ち着いた日々を過ごせる。居室毎に温度設定を変え、快適さを維持している 全室南向きで明るく良好な環境である 草花や創作に季節品を活用している	明るく生活感があり整理整頓されている。利用者の作品やイベントにおける写真の展示などほほえましい雰囲気を感じさせている。 テーブルには生花が飾られ、季節感を感じることができる様配慮されている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	畳のフローアールや廊下のソファ活用で個々の時間を過ごせるようにしている		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	私物の持込を制限せず、安全面さえ確保されれば椅子や机、電化製品の持込を歓迎している。快適で落ち着いた生活が出来るよう支援している	居室には利用者の使い慣れた馴染みのタンスやベット化粧ケースが配置され、時計や思い出の写真、置物等が飾られている。その人らしい家庭的な雰囲気と従来の生活の継続性が確保されている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	施設としての基本的バリアフリーと必要に応じての改修 拘束・制限ではなく自立と安全のためセンサー活用で見守り強化により自分でトイレ行きを支援している		